

## 施設利活用

# 重点的に行うサポートを

## 協議の場で整理をしていく



みずのさち  
水野 佐知 議員

問 伊与喜小学校の利活用について、令和5年度に入つてから協議すると聞いたが、その後の進捗状況はどうか。

また、住民からは、今後も楽しみや生きがいを持つ、いきいきと元気に生活していくよう、重点的に使うために専門家等のサポートとして、地域おこし協力隊を置いて欲しいとの要望があるが、可能か。

答 岡本 教育次長

現在、関係の6地区の区長や地域の皆さんと協議を行うよう、区長と日程調整を行っている。

また、サポートについては、地域のニーズを聞く中で、有効活用などの案があれば、適切なサポートをしていく。

地域おこし協力隊については、その活用方法によつて、様々なことが考えられるので、まずは、最初に行う協議の場で、意見を聴取した中で整理をしていきたい。



「百五十年の歴史に感謝」の記念碑



休校の伊与喜小学校

問 伊与喜小学校の利活用について、令和5年度に入つてから協議すると聞いたが、その後の進捗状況はどうか。

また、住民からは、今後も楽しみや生きがいを持つ、いきいきと元気に生活していくよう、重点的に使うために専門家等のサポートとして、地域おこし協力隊を置いて置いて欲しいとの要望があるが、可能か。

問 水道特別会計において、町は課税事業者で、水道検針員は免税事業者の立場だ。町は検針員に対し、インボイス登録を求めるか。

検針員が町の求めに応じ、インボイスを登録すると検針員に消費税納税や実務負担が発生する。

求めない場合、町は仕入税額控除ができるの

で、その分の消費税は町負担になる。その場合、水道代の値上げはあるか。

答 河村 建設課長

水道検針業務は、本年度7名と1つの会社に委託をしているが、免税事

業者に対し、インボイスを求めるることはしない。

また、インボイスを出せないから、取引を止めることなどはない。

消費税額については、増えることが予測されるが、現時点では水道使用料の値上げ等は考えていない。

問 小さい事業者にあると認識町への影響どう考える

問 小さい事業者にあると認識

その消費税分を道の駅が負担することになる。  
物価高騰の中、経営が圧迫されることについてどう考えるか。

答 秋森 産業推進室長

2つの道の駅に確認したが、免税事業者からの仕入れが、どこまで店の利益に影響を及ぼすかは把握できていないとのこ

と。指定管理者の経営方針に対しては、町は、相談に乗ることは可能だが、最終的な判断は指定管理者の判断が必要になつてくる。

問 本町のような小さな自治体ほど影響が大きいと思う。インボイスの町への影響について、どう

考へるか。

答 土居 総務課長

小さい事業者に影響が起つていると認識して

いるが、町としてインボイスを否定しているもの

ではない。

問 指定管理者への対応について。その中の道の駅への影響について問う。

ある道の駅では、取引先のうち、インボイスを発行できる業者がわずかで、